

あなたが思うKOAの企業価値について おきかせください

(アンケート調査)

株主の皆様におかれましては、常日頃より当社の活動に対する深いご理解とあたたかいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年のコーポレートガバナンス・コードの発効などを契機に、投資家と企業の間を見直す機運が高まっています。それは私たちにとっても株主・投資家の皆様とのKOAの企業価値についての「建設的な対話」をさらに深める絶好のタイミングが訪れていることを意味します。

KOAは株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係構築を企業のミッションとしています。株式投資の本質を考えれば、株主の皆様にとってのKOAの企業価値が、資本コストを上回る利益創出によって評価されることに疑いの余地はありません。しかし同時に、その利益が何によってどのように産み出されるのかについては、それぞれのお立場や価値観のちがいによって、さまざまな見方・考え方があって然るべきですし、理想を言えば、そのどれもが尊重されるべきです。

KOAが提供するビジネス価値に重きを置く株主、働く場としての価値を考える株主、地域社会に対するKOAの貢献を重視する株主、地球環境に対する取組みに企業価値を認めている株主など、さまざまな株主像があります。このような多様な株主・投資家の皆様と真摯に向き合ってまいりたいと考えております。

そして、さらに多くの「KOAを支えていただいている5つの主体」の皆様にも株主になっていただき、株主総会で多様な価値観に基づいてKOAの企業価値をご議論いただくこと。それが真の信頼関係構築であり、中長期的な企業価値向上につながる道でもあると確信しております。

今般、そのための第一歩として、この株主様アンケートを実施させていただくこととしました。このような取組みを皮切りに、株主・投資家の皆様との対話をいっそう深めてまいりたいと存じますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2016年6月

KOA株式会社

創業のビジョン 「農工一体」と「伊那谷に太陽を」

KOAは、かつて農村というコミュニティが崩壊していく中で、養蚕農家に生まれ育ったひとりの青年が農村の生活基盤づくりと安定した暮らしをこの地で実現しようと興じた会社です。以来、創業者の「伊那谷に太陽を」という夢をかなえるために、「農工一体」というビジョンをめざし、経営が実践されてきました。お百姓がお百姓として暮らしていける環境をつくる、それが創業当時の時代の声でした。

企業ミッション KOAを支える「5つの主体」との信頼関係構築

そうした先人の意志を引き継ぎ、また今の時代の声に耳を傾けたとき、KOAは、株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係の構築に努めることを企業のミッションといたしました。KOAの経営は株主様をはじめとして、皆様とのご縁に恵まれ、お力添えをいただいて成り立っています。

KOAは皆様とお近づきになれたことに感謝し、お付き合いの中で学ばせていただきながら、これらすべての主体にとっての企業価値を高めるため、企業活動に取り組んでいます。

アンケートのご回答方法

株主の皆様がKOAに期待されることは何でしょうか。

このパンフレットでは、私たちが大切にしている「5つの主体」との信頼関係構築と、それぞれの主体との関係において重視している指標・活動のうち3項目ずつ（合計15項目）について、各ページでご説明しています。

アンケートへのご回答にあたっては、ご自分にとって重要だと思われる主体との関係をお選びいただき（複数可）、同封の《アンケートはがき》に、以下の要領で配点をご記入ください。

- ・合計が10点となるように、配点欄に1～10の整数を記入してください。
- ・重要だと思われる主体との関係について点数が高くなるようにお願いします。
- ・ここに挙げた項目以外に重視されていることがあれば《自由記述》欄に追加ください。

お差し支えのない範囲で《ご回答者情報》欄をご記入のうえ、郵便ポストにご投函いただければ幸いです。（切手は不要です）

企業経営の価値観 「循環・有限・調和・豊かさ」

企業という存在が、過去にないほど大きな影響力を全世界的に、そして地球規模でもつに至った現在、的確な時代認識の上に立った経営・企業活動が求められていると私たちは考えます。20世紀は人口爆発に代表されるような「拡大・無限・征服・利便性」といった人類本位のコンセプトの時代であり、そうしたことのために人類のみならず地球上のあらゆる存在が存続の危機を迎えているのではないのでしょうか。

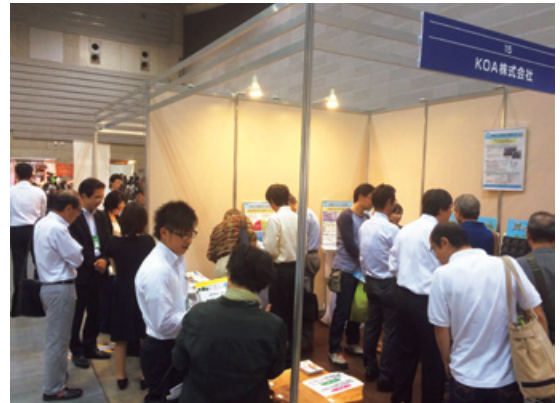
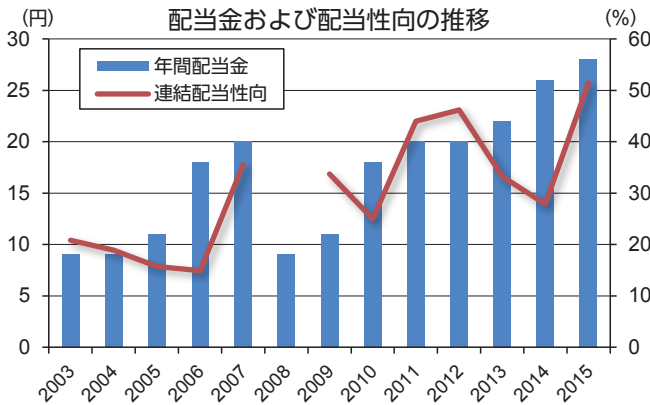
そんな時代の切なる声に対して、私たちは「有限」の考えに立ち、人類を生かしてくれている地球環境とそこに生を受けたすべての生きとし生けるものとの調和を図り、拡大から循環、利便性から調和の中での豊かさを求めるべきではないかと考えます。

KOAは企業経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置き、「地球あっての人類、人あっての経営」という空間（場）を、企業活動の中にできる限り設ける努力をしています。さまざまな人とのご縁あってこそKOAの経営が成り立つことを忘れずに、またその人類を生かしてくれている地球との調和を念頭にこれからも企業経営を進めてまいります。

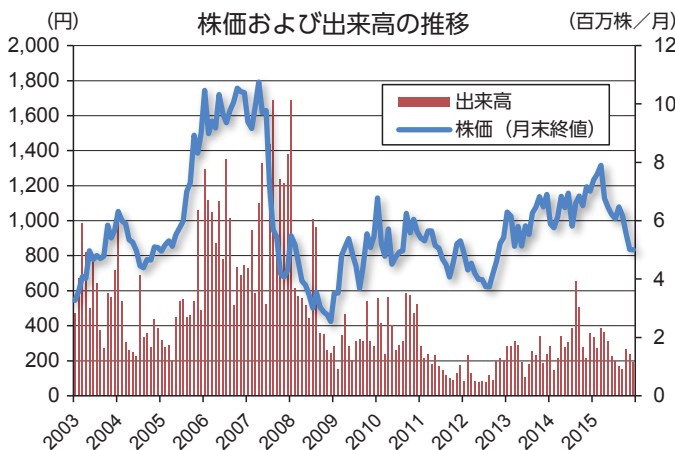
ずっと応援したくなる会社

株主である投資家の皆様にまずお約束すべきは、事業活動による収益を継続的に還元することです。KOAは、ROE 8%を中長期的に実現することを目標に置いて、将来に向けた投資を積極的に行い、利益率を長期持続的に高めてまいります。

また、収益以外の面でも将来性について継続的に期待でき、末永く応援していただける会社であるために、正しい倫理観に基づいた経営を行うとともに、あらゆるステークホルダーとの間に信頼関係を築き、果たすべき責任を果たしていきます。



投資家向け会社説明会



投資ファンド報告書より

(1) 配当性向

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、急速な技術革新に対応した設備投資や研究開発による競争力の維持・強化および財務体質の強化を図ると同時に、配当水準の安定と向上に努めることを基本方針としております。

$$\text{配当性向 (\%)} = \frac{\text{1株当たりの配当額}}{\text{1株当たりの当期純利益}} \times 100$$

(2) 株価

固定抵抗器のリーディング・カンパニーとしてこれまで培ってきた技術力と新たな市場を切り拓く開発力、そしてさまざまな社会的価値創造の活動などに対する多面的な評価が、株価に適正に反映されるよう努めていきます。

(3) ROE

ROE 8%を目指す中期経営計画を策定し、品質・信頼性を重視する市場を中心に高付加価値製品を提供し継続的に競争力を高めるとともに、イノベーションの動向を予測し、そこで必要とされる技術や製品開発に経営資源を投入し、お客様と共に新たな価値を創造する活動を進めております。

ROE：自己資本利益率

$$\text{ROE (\%)} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}} \times 100$$

厚みと差異のある価値の提供

利益率を長期継続的に高めるためには、競争力を高めること、すなわち付加価値を高めることが求められます。KOAは、その製品、サービス、提案力等について、他には真似できない厚みや深みのある価値を提供します。

KOA製品は、車載ビジネス、センサー用途などで特に強みを発揮しており、今後も当社の主力である固定抵抗器市場は活発な動きが予想されます。今後は、お客様とともに次のマーケットを「共創できる研究開発型企業へ」と進化してまいります。



自動車環境性能向上を支えます
車載電子機器をノイズから守る巻線型雑音防止フィルタ WSF



抵抗器の新たな可能性を開拓する「風の見える化」

(4) QCD (品質・コスト・納期)

KOAでは製品、サービスのみならずあらゆる業務のQCDを、「一箇一個が私の保証です」を合言葉に徹底的に管理し、常に改善に努めています。

一箇とは、一つ一つのプロセス（個々の仕事の集合したもの）、一つ一つの仕事、一つ一つの設備、一つ一つの動作を表します。
又、一個とは、一つ一つの製品を表しています。
この“一箇一個”という字は、お客様に満足してもらうための、全ての一つ一つを数える意味を込めて用いています。

(5) 提案力 (技術・新製品)

お客様にとって価値ある企業であり続けるため、イノベーションとKOAの基盤技術を結び付け、市場、お客様に新たな価値を提案するビジネスモデルを創出することに注力しています。

(6) 事業継続リスク対応

想定される大地震等の災害に際しては、
①従業員・家族の安全を最優先。
②地域社会への支援。
③組織的対応で生産能力を速やかに回復。
を基本方針とし、事業への影響を最小限にとどめるための事業継続計画（BCP）を策定しています。

どこよりも明るく楽しい職場をつくろう

競争力、稼ぐ力の源泉は、人にあります。設備など形をしたノウハウもありますが、本当の強みは、社員一人ひとりの中にある学びと経験の蓄積です。

KOAは、創業者の遺訓として人員整理を戒め、「どこよりも明るく楽しい職場をつくろう」を社是とし、社員と社員を支えるご家族の皆様が、KOAの社員でよかったとっていただけるよう、健康で安心して働ける職場づくり、能力を一層高めるための人事・教育制度の整備などに努めています。人への投資は、競争力向上の鍵です。

仕事と子育ての両立支援制度

育児介護休業規程 (2006年4月)

① 育児休業制度の見直し

- 適用期間：3歳到達後の4月末日まで（従来は1歳まで）

② 短時間勤務制度の見直し

- 適用期間：小学校入学直後の4月末日まで（従来は3歳まで）
- 取得単位：30分（従来は1時間）
- 一日限度：3時間（従来は2時間）
- 取得方法：始業および終業時刻の繰り下げ繰り上げ

リジョイン制度規程 (2009年3月)

結婚、妊娠、出産、育児、配偶者の転勤又は介護の理由により、退職した社員、準社員を再雇用

特別休暇（配偶者の出産） 2015年7月改訂

日数：配偶者が出産した場合
5日まで
賃金：有給

長野県労働局長より、子育てを積極的にサポートしている企業として認定を受けています。
(愛称：「くるみん」マーク)



創業者の顕彰碑の前で思いを新たに



KOAのDNAを伝え、受け継ぐための研修

(7) 安全・安心な職場環境

労働災害防止のための安全衛生活動をグループ一丸となって進めています。また、出産・育児・介護などの事情で一時的に職場を離れても安心して復帰できるよう、さまざまな制度で支援しています。その取り組みが評価され、2010年に長野県の「社員の子育て応援企業知事表彰」を受賞しました。

(8) 待遇（給与・賞与）

めまぐるしい環境変化の中で企業の成長と発展を持続するためには、社員一人ひとりの意欲と能力向上が必要不可欠です。そのために1996年に従来の年功序列重視の人事制度から能力・成果主義を中心に据えた制度への改革が始まりました。これにより、KOAの人事制度は、終身雇用は守りながら、年齢・性別などに関係なく、自ら能力を高め成果を上げた人が評価され、より高い処遇が得られる制度へと変わりました。

(9) 働きがい (自己実現・教育研修)

KOAで働く者にとっての誇りである企業風土、文化を、大切に守り伝えていくために、「KOA物語」という研修を行っています。2004年の開始以来、1,600名を超える社員が受講しています。

伊那谷に太陽を

KOA創業者は、伊那谷で電子工業の産地化を果たし、地域における人と土地、人と風土、人と人とのつながりを保ちながらふるさとの発展を期すべく当社を創業しました。「伊那谷に太陽を」とはそのスローガンです。

KOAの歴史は、たゆまぬ改善活動の歴史であり、そのノウハウを継承する社員は、多くが地域からの雇用によります。これは創業の地のみならず国内外の拠点すべてで同様です。その恵みを資本とし継続的に雇用を生み、一方で経済的文化的な還元でも地域とのご縁を深めることは、強いものづくりを維持します。



南信工科短大 全体図



伊那谷財団の助成事例

～こどもたちに伝えたい、残したい～

- 長野県内の河川・湖における珪藻類・プランクトン調査
- 木祖村の自然環境保護と保全活動
- 新方式小型高効率水力発電装置の研究
- 伊那谷民族芸能「竹田人形座」の継承
- 裂織文化の継承と普及
- 長野県南部、特に伊那盆地における外来植物図鑑作成
- 天竜川水系水質調査と子供たちを中心とした環境教育
- みんなが楽しめる太陽電池パネル教材

(10) 地域からの採用

地域における雇用創出はKOA創業当時からのミッションのひとつです。それには地域での優秀な人材の育成と、その人材が活躍できる魅力的な企業の両輪が必要です。伊那谷のものづくりを支える人材育成の一環として、KOAは南信工科短大を積極的に支援しています。

(11) 郷土愛を育む

子供たちが自分が育ったふるさとの魅力を知らないまま大人になり郷里を離れていってしまうことは、地域にとって大きな損失です。KOAは伊那谷の産学官と協同して、子供たちが地域の職業人と出会って地域における職業の話をきいたり体験できる機会を提供するプログラム「夢大学」など、郷土愛を育む活動に参画しています。

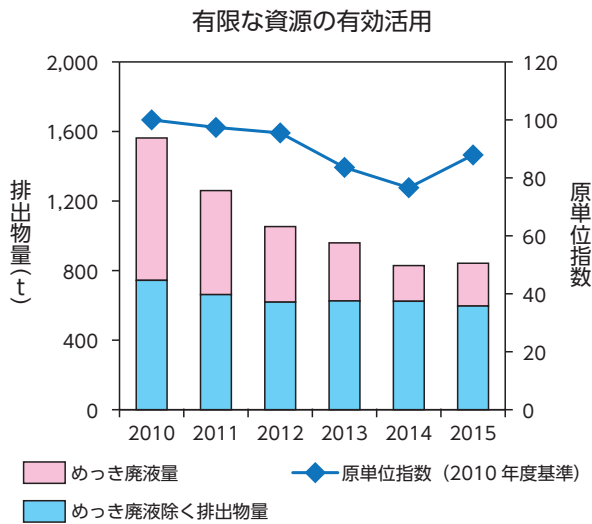
(12) コミュニティ還元活動

KOAの事業活動は、長年にわたり地域社会から大きな恩恵を受けています。伊那谷に伝わる風習や知恵に敬意をはらい、自然とともに生きるための技やしくみを大切に守って次世代に伝えていく伊那谷財団も、大切な活動のひとつです。

まあ～るい地球の変化の中で

企業の事業活動は、幾ばくかの影響を地球に与えます。ならば、その影響を最小限にとどめ、地球の営みとの調和を図ることは、持続的な企業経営にとって必須の条件です。

企業経営に「地球」という言葉が使われるようになったのは、比較的最近のことですが、KOAは約30年前から「地球あっての人類、人類あっての経営」であるとの認識のもと、社内環境リスクの低減、循環型地域社会のモデルづくり、社内外での人材育成に取り組んでいます。



建設中の匠の里



雑木林の整備を行う社員



ヒメカンアオイの葉に確認された卵



ギフチョウの成虫



七久里の杜のビオトープ



植生が回復した匠の里周辺

(13) 社内の環境リスク低減活動

KOAの事業活動が地球に与える影響を極小化するためISO14001に準拠したマネジメントシステムを「おてんとうさま」という愛称で運用し、環境事故予防、廃棄物削減、省エネ活動など環境リスクの低減に努めています。

(14) 自然環境と調和した工場建設

1992年竣工の匠の里では、生息していたギフチョウを呼び戻すために食草のヒメカンアオイが育つ雑木林を敷地内に社員の手で復元しました。それ以降建築された工場でも、立地する地域の自然環境や伝統文化と調和する建設に努めてきました。

(15) 循環型地域社会のモデルづくり

KOAの事業所はそれぞれの所在地の特性を活かして地球との調和を目指します。例えば伊那谷においては、天竜川水系を舞台に地域の皆様と力を合わせて、循環型社会のモデルづくりに取り組んできました。

《アンケートはがき 記入例》

アンケート

- ・合計が10点となるように、配点欄に1～10の整数を記入してください。
- ・重要だと思われる主体との関係について点数が高くなるようにお願いします。
- ・ここに挙げた項目以外に重視されていることがあれば《自由記述》欄に追加ください。

株主	指標・活動	配点
投資家様	(1) 配当性向	5
	(2) 株価	
	(3) ROE	
お客様・お取引先様	(4) QCD (品質・コスト・納期)	2
	(5) 提案力 (技術・新製品)	
	(6) 事業継続リスク対応	
社員・家族	(7) 安全・安心な職場環境	1
	(8) 待遇 (給与・賞与)	
	(9) 働きがい (自己実現・教育研修)	
地域社会	(10) 地域からの採用	1
	(11) 郷土愛を育む	
	(12) コミュニティ還元活動	
地球	(13) 社内の環境リスク低減活動	1
	(14) 自然環境と調和した工場建設	
	(15) 循環型地域社会のモデルづくり	
自由記述	上記以外の指標や活動 ()	
合計		10点

ご記入にあたっては、パンフレット裏の記入例をご参照ください。

当パンフレットの1ページにて「アンケートのご回答方法」をご説明しています。ご一読いただいた上で、同封のアンケートはがきに合計が10点となるように配点をご記入ください。(こちらの数字は記入例です。)



KOA株式会社

〒399-4697
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内アースウイング

TEL.0265-70-7171
FAX.0265-70-7711
URL <http://www.koaglobal.com>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

